



凡事徹底

当たり前のことを行なう。

1学期も後半になり、再度考えてもらいたいと思い書いてみました。当たり前のことを行なっていますか。誰にでもできる当たり前のことをしっかりとやり続けることで、大きな成果を挙げることができます。 「当たり前」って何ですか。あいさつ、授業、宿題、掃除、自分や相手を大切にすること、感謝の気持ちを持つこと…これらを当たり前に行なうことについて、自分自身や学級、学年団、詫間中学校全体で考えてみてください。

凡事徹底

なんでもないような当たり前のことを行なうこと。
または、当たり前のことを行なうことを極めて他人の追随を許さないこと。

【weblio 辞書より】

凡事徹底チェック

- あいさつは自分から相手に伝わるようにする。相手に伝わっているかが大切。
- 荷物を整理する。教室は自分だけが使っているのではありません。まわりの人のためにもロッカーや机の中を整理する。部活動でも同じで、かばんをきちんと並べる。
- はきものをそろえる。はきものをそろえることのできる人は、心が整い、一つのことに集中できる。
- 授業のあいさつをきちんとする。先生はもちろん、授業と一緒に受ける仲間に思いをこめてする。あいさつをしたらいいのではなく、先生や仲間に伝わるあいさつかどうかが大切。
- 授業に集中して取り組む。授業に関係ない私語や音をたてる、授業の雰囲気をこわす行為等はまわりの迷惑になる。
- 宿題、提出物は期限を守って仕上げ、提出する。答えを写しても自分の学力はつかない。
- ろうかは歩く。ろうかを走る、大きな声を出すことはまわりの人の迷惑になる。
- 清掃は無言で一生懸命する。清掃をすると自分の心の中も整えられる。
- 中学生らしい服装、頭髪を心がける。「中学生らしい」とは、世の中の基準で考える。
- 学校生活に必要なもののみ持ってくる。わがままを卒業し、我慢することを学ぶべし。
- 命を守るためにヘルメットを必ずかぶる。2023年4月1日から道路交通法で、自転車を運転する際は、ヘルメットをかぶることが努力義務化された。
- 命を守るために一列で自転車に乗る。並進は歩行者、車を運転している人の迷惑になる。

当たり前のことを行なうと、自分やまわりの人を大切にすることにつながります。自分で考え、判断しその場にふさわしい行動ができる人に。